

2020
8.21(金)

19:00 開演
(18:30 開場)

《旧第四銀行で聴く古楽コンサートシリーズ》その6

無伴奏ヴィオラ・ダ・ガンバ

=バロック音楽の旅 ヨーロッパを巡る=
高田まちかど交流館(旧第四銀行高田支店)

《会場所在地》新潟県上越市本町3-3-2
会場についての問合せ 025-526-6903

天井が高く響きの豊かな旧第四銀行の空間・・・
ヴィオラ・ダ・ガンバの深い音色と息づかい
そして音楽が立ちのぼることでしょう。
ガンバの無伴奏作品によるコンサートに出逢う機会は希少です。
お聴き逃しなく!



プログラム

- T. ヒューム ヒューム大佐のパヴァーヌ
ティンケルダム、トゥインケルダム
愛の別れ
- M. マレ 2つのミュゼット
- G. Ph. テレマン
ヴィオラ・ダ・ガンバのためのソナタ 二長調
- K. F. アーベル
ヴィオラ・ダ・ガンバのための小品集より
ほか

前売3000円 / 当日3500円 / 学生2000円

* 50席限定 * 全自由席 * COVID-19感染防止対策対応。
状況に応じ、ご来場の際はマスク着用など、お願いいたします。

■ 主催・前売予約・問合せ PAK

TEL.090-3573-8731 (川合)

<https://sites.google.com/view/pak-dai4>

■ 前売取扱い = 8月から 高田世界館の予定

ヴィオラ・ダ・ガンバは、16世紀から18世紀に
ヨーロッパ全土で愛された6弦もしくは7弦の
撥弦楽器です。

今回は、約2500年前の鳥海山の大噴火によって
埋もれた椽(とち)と杉で製作された日本製の
バス・ガンバを使用します。

広いレパートリーから、楽器と音楽の魅力を
最大限に引き出せる作品を選曲しました。

田中孝子

田中孝子 TANAKA Takako / ヴィオラ・ダ・ガンバ Virole de gambe



東海大学 教養学部 芸術学科 音楽学課程 卒業。
フランス・グルノーブル国立音楽院 古楽器科卒業。

大学在学中にヴィオラ・ダ・ガンバに興味を抱き、
志水哲雄に師事。W. クイケン、M. ミューラー、
福沢宏、故 中野哲也、各氏のレッスンを受ける。
読売新聞社主催第74回新人演奏会出演。

2006年よりグルノーブル国立音楽院にてヴィオラ・
ダ・ガンバをC. アルヌー、通奏低音をA. ピュ
ミールに師事。2009年にディプロムを取得し、
帰国後、東京でリサイタルを開催。

音楽学研究も積極的に行ない、M. コレット著
『クラヴサン奏法の師』を桑形亜樹子氏とともに
抄訳。M. マレについての研究紹介を日本ヴィオ
ラ・ダ・ガンバ協会会報に寄稿。

現在、関東・仙台・福岡を拠点に、演奏及び教
育活動を行なっている。2012年よりアマチュアに
よる古楽アンサンブルグループ「フランス・バ
ロック音楽研究会」主宰。仙台市在住。

* ブログ: <http://ttakako.blog83.fc2.com/>

◁使用楽器

7弦バス・ガンバ コリジョンモデル 益子功 作 2014年

★COVID-19感染拡大の場合には、やむなく開催中止とする可能性もあります。この件のお問合せは8月1日以降にお願い申し上げます。